

友好合作都市・中国廈門市より

# ニイハオ! ~その4~

第11期 宜野湾市海外留学生 比嘉 美和

5月には校内での中国語コンテスト、6月にはCCTV主催の中国語コンテストに参加し、モンゴル族の踊りと書道を披露しました。モンゴル族の友人いわく、モンゴル族は「音楽に合わせて好きなように踊る」ことをモットーとしてい

にとても誇りを感じます。  
アニメのコスプレをした中国人学生の団体に出会いました。最近では日本の曲も耳にする機会が多くなり、このように日本の文化が親しまれていることにもとても誇りを感じます。  
この中には映画の撮影なども行われます。その他には温泉やプールなどのリラクゼーションスポットにも行きました。最近では私の住む集美区(じゅうびく)に初めての大型ショッピングモールが完成しました。アモイにあるショッピングモールは沖縄にあるものとは比べ物にならないほど大きいです。それでも、週末になると人が通れないほど窮屈になります。中国の人の多さを実感します。私がこのモールに行ったときに

「こんには、比嘉美和です。先日、二期を終え夏休みに入りまし。冬休みはずっとアモイ以外の都市にいたので、二期から今日にかけては休みの日を利用してアモイ市内を観光しています。北京に行ったことが無

るといふことです。沖縄の力キャラクターも同じく、生活に根ざした踊りには共通するものがあります。このコンテストで賞を取ることはできませんでしたが、中国語を学ぶ様々な国の才能ある方と触れ合うことができました。  
留学生活では、レポートには書ききれないほど多くの物事を経験し、様々なチャンスを作ることもできました。今後の予定として、帰国後すぐに中国ハルビンにいき、一週間かけて中国の方々との交流事業を行います。留学経験を生かし、時には中国語を用いながら有意義な活動にできればと思います。宜野湾市のみなさま、この一年ありがとうございました。

↓中国語コンテストにて!



↑中国人学生のコスプレ。本格的!

## 7月1日は宜野湾市民の日「市政功労者表彰式典・祝賀会」



宜野湾市は、昭和37年7月1日に市制が施行されたことを記念して、毎年7月1日を「宜野湾市民の日」と定めています。長年にわたって市政に功労のあった方々の表彰式が7月1日(月)、中央公民館集会場において開催されました。式典では表彰状授与のほか、市歌斉唱、市民の誓いが宣誓されました。祝賀会では、独唱や文化協会による華やかな余興が披露される中、多くの関係者が受賞者の功績をたたえました。

### 平成25年度市政功労者(敬称略)

**【教育部門】**

宮城 茂雄、多和田 稔、高江洲 善勝、宮城 朝春、屋比久 孟隆、與那城 米子、玉寄 澄子

**【文化部門】**

津波古 稔、桃原 廣政、金城 順子、(故)知花 喜子

**【体育・スポーツ部門】**

呉屋 千賀子、久場 兼弘、下地 敏夫

**【社会福祉部門】**

仲村 よし子、照屋 千枝子、新城 節子、宮里 シゲ子、比嘉 正一

